

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	毎月決算型	年2回決算型
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2014年7月31日から2022年10月25日までです。	
運用方針	アムンディ・英国債マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）	アムンディ・英国債マザーファンド受益証券
	アムンディ・英国債マザーファンド	英ポンド建ての英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債
組入制限	アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）	原則として、株式への投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	アムンディ・英国債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
分配方針	毎決算時（年12回、原則毎月25日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	毎決算時（年2回、原則毎年4月および10月の各25日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

## 愛称：ユニオンジャック アムンディ・英国債ファンド （毎月決算型）／（年2回決算型）

### 運用報告書（全体版）

毎月決算型	第11作成型
	第58期（決算日 2019年5月27日）
	第59期（決算日 2019年6月25日）
	第60期（決算日 2019年7月25日）
	第61期（決算日 2019年8月26日）
	第62期（決算日 2019年9月25日）
	第63期（決算日 2019年10月25日）
年2回決算型	第11期（決算日 2019年10月25日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、作成期中／期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

### アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）  
受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで  
ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

# アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

## ■最近5作成期の運用実績

	決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	参考指数	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		円	円	%		%	%	百万円
第7作成期	34期 (2017年5月25日)	7,185	35	3.0	9,282	3.2	96.7	2,837
	35期 (2017年6月26日)	6,966	35	△2.6	9,082	△2.2	94.9	2,682
	36期 (2017年7月25日)	7,065	35	1.9	9,253	1.9	95.8	2,673
	37期 (2017年8月25日)	6,850	25	△2.7	9,022	△2.5	79.8	2,548
	38期 (2017年9月25日)	7,344	25	7.6	9,646	6.9	86.8	2,660
	39期 (2017年10月25日)	7,179	25	△1.9	9,475	△1.8	87.2	2,568
第8作成期	40期 (2017年11月27日)	7,120	25	△0.5	9,456	△0.2	90.9	2,465
	41期 (2017年12月25日)	7,230	25	1.9	9,636	1.9	94.1	2,417
	42期 (2018年1月25日)	7,386	25	2.5	9,837	2.1	96.7	2,400
	43期 (2018年2月26日)	7,046	25	△4.3	9,398	△4.5	96.8	2,270
	44期 (2018年3月26日)	6,973	25	△0.7	9,354	△0.5	87.3	2,215
第9作成期	45期 (2018年4月25日)	7,118	25	2.4	9,577	2.4	88.3	2,237
	46期 (2018年5月25日)	6,838	25	△3.6	9,274	△3.2	89.0	2,119
	47期 (2018年6月25日)	6,751	25	△0.9	9,219	△0.6	91.6	2,044
	48期 (2018年7月25日)	6,773	25	0.7	9,303	0.9	79.7	2,024
	49期 (2018年8月27日)	6,591	25	△2.3	9,095	△2.2	94.1	1,905
	50期 (2018年9月25日)	6,790	25	3.4	9,375	3.1	96.9	1,887
第10作成期	51期 (2018年10月25日)	6,612	25	△2.3	9,194	△1.9	97.1	1,808
	52期 (2018年11月26日)	6,614	25	0.4	9,258	0.7	96.6	1,792
	53期 (2018年12月25日)	6,359	25	△3.5	8,965	△3.2	96.6	1,706
	54期 (2019年1月25日)	6,512	25	2.8	9,231	3.0	97.1	1,702
	55期 (2019年2月25日)	6,528	25	0.6	9,329	1.1	97.8	1,680
	56期 (2019年3月25日)	6,522	25	0.3	9,401	0.8	97.6	1,614
第11作成期	57期 (2019年4月25日)	6,477	25	△0.3	9,348	△0.6	98.7	1,533
	58期 (2019年5月27日)	6,216	25	△3.6	9,068	△3.0	97.8	1,454
	59期 (2019年6月25日)	6,074	25	△1.9	8,942	△1.4	98.2	1,393
	60期 (2019年7月25日)	5,986	25	△1.0	8,894	△0.5	98.6	1,337
	61期 (2019年8月26日)	5,685	25	△4.6	8,526	△4.1	97.8	1,238
	62期 (2019年9月25日)	5,861	25	3.5	8,852	3.8	98.4	1,246
	63期 (2019年10月25日)	6,093	25	4.4	9,231	4.3	98.7	1,244

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質組入比率を記載しております。以下同じ。

(注3) 参考指数は、ICE BofAML 1-10 Year UK Gilt Index (円換算ベース) です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しております。ここで述べられているインデックス・データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（「ICE Data」）及び／又はその第三者サプライヤーの財産であり、アムンディ・ジャパン株式会社による使用のためにライセンスされています。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。免責条項の全文については、<https://www.amundi.co.jp/fund/280074.html>をご参照ください。以下同じ。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額	騰 落 率	参考指数	騰 落 率	債 券 組入比率
第58期	(期 首) 2019年4月25日	円 6,477	% —	9,348	% —	% 98.7
	4月末	6,446	△0.5	9,306	△0.4	98.6
	(期 末) 2019年5月27日	6,241	△3.6	9,068	△3.0	97.8
第59期	(期 首) 2019年5月27日	6,216	—	9,068	—	97.8
	5月末	6,150	△1.1	8,988	△0.9	97.8
	(期 末) 2019年6月25日	6,099	△1.9	8,942	△1.4	98.2
第60期	(期 首) 2019年6月25日	6,074	—	8,942	—	98.2
	6月末	6,066	△0.1	8,928	△0.2	98.2
	(期 末) 2019年7月25日	6,011	△1.0	8,894	△0.5	98.6
第61期	(期 首) 2019年7月25日	5,986	—	8,894	—	98.6
	7月末	5,851	△2.3	8,703	△2.1	98.7
	(期 末) 2019年8月26日	5,710	△4.6	8,526	△4.1	97.8
第62期	(期 首) 2019年8月26日	5,685	—	8,526	—	97.8
	8月末	5,725	0.7	8,623	1.1	98.0
	(期 末) 2019年9月25日	5,886	3.5	8,852	3.8	98.4
第63期	(期 首) 2019年9月25日	5,861	—	8,852	—	98.4
	9月末	5,826	△0.6	8,810	△0.5	98.5
	(期 末) 2019年10月25日	6,118	4.4	9,231	4.3	98.7

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	参考指数	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
7期 (2017年10月25日)	8,661	0	5.1	9,475	5.3	87.2	256
8期 (2018年4月25日)	8,765	0	1.2	9,577	1.1	88.1	243
9期 (2018年10月25日)	8,323	0	△5.0	9,194	△4.0	97.1	199
10期 (2019年4月25日)	8,340	0	0.2	9,348	1.7	98.4	147
11期 (2019年10月25日)	8,040	0	△3.6	9,231	△1.2	98.7	138

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質組入比率を記載しております。以下同じ。

(注2) 参考指数は、ICE BofAML 1-10 Year UK Gilt Index (円換算ベース) です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しております。ここで述べられているインデックス・データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（「ICE Data」）及び/又はその第三者サプライヤーの財産であり、アムンディ・ジャパン株式会社による使用のためにライセンスされています。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。免責条項の全文については、<https://www.amundi.co.jp/fund/280075.html>をご参照ください。以下同じ。

■当期中の基準価額と市況等の推移

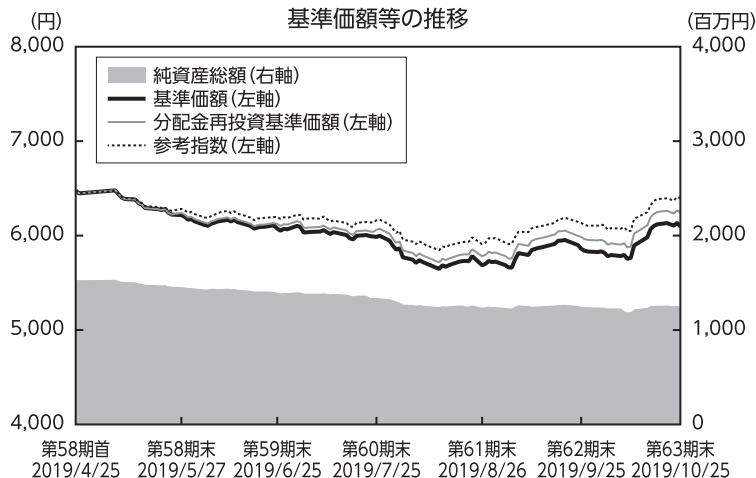
年 月 日	基準価額	騰 落 率	参考指数	騰 落 率	債 券 組 入 比 率
(期 首) 2019年4月25日	8,340	—	9,348	—	98.4
4月末	8,300	△0.5	9,306	△0.4	98.4
5月末	7,949	△4.7	8,988	△3.8	97.8
6月末	7,873	△5.6	8,928	△4.5	98.2
7月末	7,625	△8.6	8,703	△6.9	98.8
8月末	7,493	△10.2	8,623	△7.8	98.1
9月末	7,657	△8.2	8,810	△5.7	98.5
(期 末) 2019年10月25日	8,040	△3.6	9,231	△1.2	98.7

(注) 騰落率は期首比です。

## 【基準価額等の推移】

### ■ 毎月決算型 ■

第58期首	6,477円
第63期末	6,093円
既払分配金 (税込み)	150円
騰落率	△3.5% (分配金再投資ベース)



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 参考指数は、ICE BofAML 1-10 Year UK Gilt Index（円換算ベース）です。

(注4) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2019年4月25日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 【基準価額の主な変動要因】

### 下落要因

- ① 2019年5月から7月にかけて、英国が合意なしでEU（欧州連合）を離脱する懸念が高まったことから英ポンドが下落したこと
- ② 2019年8月初めから10月後半にかけて、英国のEU離脱交渉の進展期待から、市場ではリスクオフの姿勢が強まり英国債の利回りが上昇（債券価格は下落）したこと

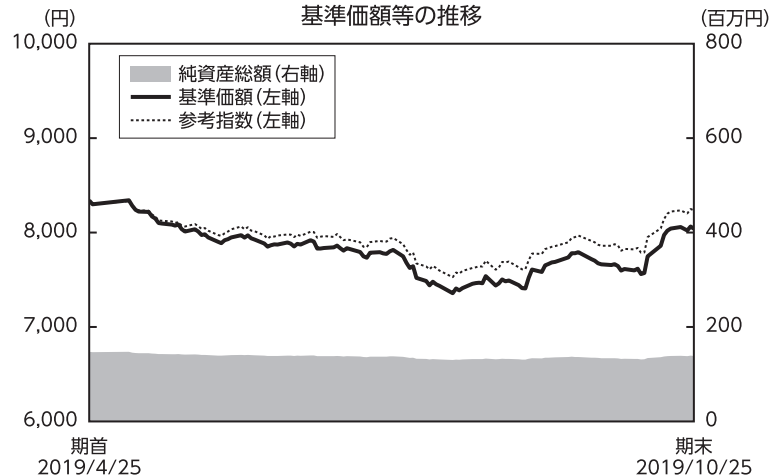
### 上昇要因

- ① 2019年5月から7月にかけて、英国が合意なしでEUを離脱する懸念が高まり、市場ではリスク回避の姿勢が強まり、英国債の利回りが低下（債券価格は上昇）したこと
- ② 2019年8月初めから10月後半にかけて、英国のEU離脱交渉の進展期待から、英ポンド高・円安が進んだこと

## 【基準価額等の推移】

■ 年2回決算型 ■

第11期首	8,340円
第11期末	8,040円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△3.6%



（注1）参考指数は、ICE BofAML 1-10 Year UK Gilt Index（円換算ベース）です。

（注2）参考指数は、2019年4月25日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 【基準価額の主な変動要因】

### 下落要因

- ① 2019年5月から7月にかけて、英国が合意なしでEU（欧州連合）を離脱する懸念が高まったことから英ポンドが下落したこと
- ② 2019年8月初めから10月後半にかけて、英国のEU離脱交渉の進展期待から、市場ではリスクオンの姿勢が強まり英国債の利回りが上昇（債券価格は下落）したこと

### 上昇要因

- ① 2019年5月から7月にかけて、英国が合意なしでEUを離脱する懸念が高まり、市場ではリスク回避の姿勢が強まり、英国債の利回りが低下（債券価格は上昇）したこと
- ② 2019年8月初めから10月後半にかけて、英国のEU離脱交渉の進展期待から、英ポンド高・円安が進んだこと

## 【投資環境】

### <アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>

アムンディ・英国債マザーファンドの運用報告書（後述）をご覧ください。

## 【ポートフォリオ】

### <アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>

当ファンドは、英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債を主要投資対象とする「アムンディ・英国債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。当（作成）期中、マザーファンドの組入比率は高位を維持しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

### <アムンディ・英国債マザーファンド>

アムンディ・英国債マザーファンドの運用報告書（後述）をご覧ください。

（アムンディ・アセットマネジメント）

## 【分配金】

### <アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### <アムンディ・英国債ファンド（年2回決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 【今後の運用方針】

### <アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>

引き続き、英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債を主要投資対象とする「アムンディ・英国債マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

### <アムンディ・英国債マザーファンド>

アムンディ・英国債マザーファンドの運用報告書（後述）をご覧ください。

（アムンディ・アセットマネジメント）

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第58期～第63期 (2019年4月26日 ～2019年10月25日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社)  (受 託 会 社)	41円 (20) (20) ( 2)	0.687% (0.330) (0.330) (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他) 合 計	3 ( 1)  ( 0) ( 2) ( 0) 44	0.044 (0.012)  (0.005) (0.027) (0.000) 0.731	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
期中の平均基準価額は6,010円です。			

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

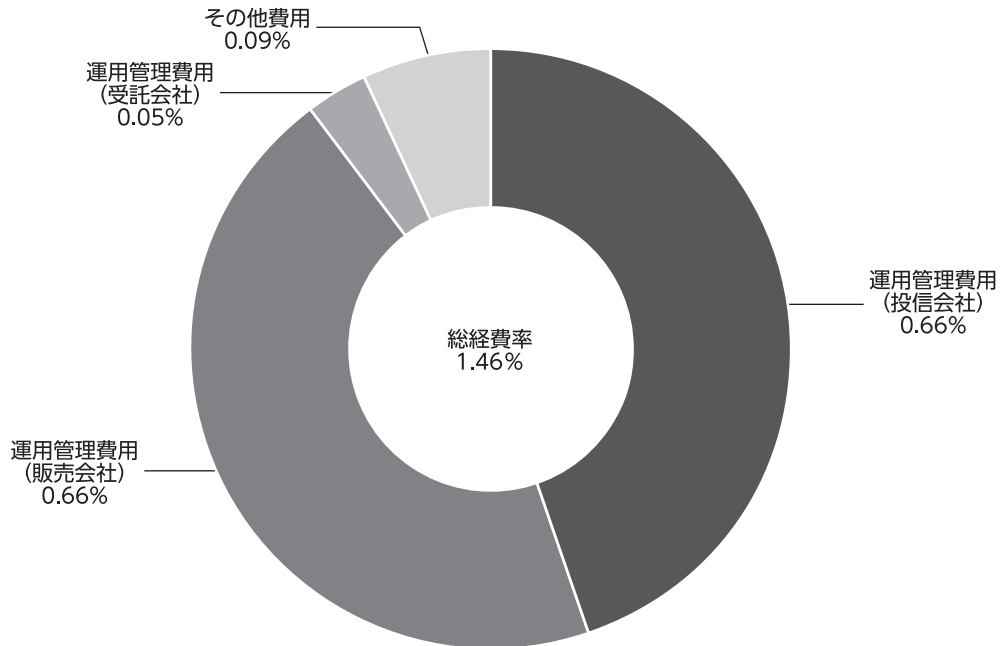
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## （参考情報）

### ●総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.46%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

# アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

## ■売買及び取引の状況（2019年4月26日から2019年10月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 58 期 ～ 第 63 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アムンディ・英国債マザーファンド	千口 4,348	千円 3,557	千口 292,648	千円 237,743

(注) 単位未満は切捨てです。

## ■利害関係人との取引状況等（2019年4月26日から2019年10月25日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2019年10月25日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第10作成期末 (第57期末)	第11作成期末 (第63期末)	
	口 数	口 数	評 価 額
アムンディ・英国債マザーファンド	千口 1,759,804	千口 1,471,504	千円 1,242,390

(注1) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・英国債マザーファンド全体の受益権口数は、当作成期末1,635,620千口です。

## ■投資信託財産の構成（2019年10月25日現在）

項 目	第11作成期末 (第63期末)	
	評 価 額	比 率
アムンディ・英国債マザーファンド	千円 1,242,390	% 98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	14,387	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,256,777	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・英国債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（1,383,251千円）の投資信託財産総額（1,391,988千円）に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年10月25日現在における邦貨換算レートは、1英ポンド=139.72円です。

# アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第58期末 (2019年5月27日)	第59期末 (2019年6月25日)	第60期末 (2019年7月25日)	第61期末 (2019年8月26日)	第62期末 (2019年9月25日)	第63期末 (2019年10月25日)
(A) 資 産	1,467,084,336円	1,412,212,813円	1,345,501,942円	1,245,922,612円	1,254,690,105円	1,256,777,617円
コール・ローン等	4,121,441	3,778,799	4,212,247	3,726,813	3,577,376	3,386,638
アムンディ・英国債 マザーファンド(評価額)	1,452,252,964	1,391,087,904	1,335,599,695	1,236,074,814	1,244,632,729	1,242,390,979
未 収 入 金	10,709,931	17,346,110	5,690,000	6,120,985	6,480,000	11,000,000
(B) 負 債	12,454,326	18,898,234	7,621,216	7,794,090	8,178,898	12,081,176
未 払 収 益 分 配 金	5,850,585	5,735,121	5,587,323	5,444,936	5,317,208	5,107,176
未 払 解 約 金	4,760,954	11,508,573	291,072	548,764	1,109,523	5,146,895
未 払 信 託 報 酬	1,778,361	1,531,737	1,526,735	1,503,720	1,384,382	1,388,196
未 払 利 息	10	10	11	9	8	5
そ の 他 未 払 費 用	64,416	122,793	216,075	296,661	367,777	438,904
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,454,630,010	1,393,314,579	1,337,880,726	1,238,128,522	1,246,511,207	1,244,696,441
元 本	2,340,234,236	2,294,048,739	2,234,929,405	2,177,974,716	2,126,883,589	2,042,870,746
次 期 繰 越 損 益 金	△ 885,604,226	△ 900,734,160	△ 897,048,679	△ 939,846,194	△ 880,372,382	△ 798,174,305
(D) 受 益 権 総 口 数	2,340,234,236口	2,294,048,739口	2,234,929,405口	2,177,974,716口	2,126,883,589口	2,042,870,746口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	6,216円	6,074円	5,986円	5,685円	5,861円	6,093円

(注記事項)

作成期首元本額 2,368,201,998円

作成期中追加設定元本額 24,316,665円

作成期中一部解約元本額 349,647,917円

■ 損益の状況

項 目	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
	自 2019年4月26日 至 2019年5月27日	自 2019年5月28日 至 2019年6月25日	自 2019年6月26日 至 2019年7月25日	自 2019年7月26日 至 2019年8月26日	自 2019年8月27日 至 2019年9月25日	自 2019年9月26日 至 2019年10月25日
(A) 配 当 等 収 益	△ 400円	△ 221円	△ 241円	△ 240円	△ 207円	△ 163円
支 払 利 息	△ 400	△ 221	△ 241	△ 240	△ 207	△ 163
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 53,542,780	△ 25,241,598	△ 12,295,206	△ 58,602,453	44,167,482	54,008,318
売 買 益	377,250	452,867	425,410	993,483	44,743,002	54,980,618
売 買 損	△ 53,920,030	△ 25,694,465	△ 12,720,616	△ 59,595,936	△ 575,520	△ 972,300
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,842,842	△ 1,590,114	△ 1,620,020	△ 1,584,321	△ 1,455,498	△ 1,459,323
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 55,386,022	△ 26,831,933	△ 13,915,467	△ 60,187,014	42,711,777	52,548,832
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 651,900,157	△ 694,132,437	△ 703,010,674	△ 700,021,552	△ 743,252,980	△ 674,227,284
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 172,467,462	△ 174,034,669	△ 174,535,215	△ 174,192,692	△ 174,513,971	△ 171,388,677
(配 当 等 相 当 額)	( 48,567,977)	( 44,400,602)	( 39,911,996)	( 35,634,966)	( 31,612,308)	( 28,326,449)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 221,035,439)	(△ 218,435,271)	(△ 214,447,211)	(△ 209,827,658)	(△ 206,126,279)	(△ 199,715,126)
(G) 計 (D+E+F)	△ 879,753,641	△ 894,999,039	△ 891,461,356	△ 934,401,258	△ 875,055,174	△ 793,067,129
(H) 収 益 分 配 金	△ 5,850,585	△ 5,735,121	△ 5,587,323	△ 5,444,936	△ 5,317,208	△ 5,107,176
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 885,604,226	△ 900,734,160	△ 897,048,679	△ 939,846,194	△ 880,372,382	△ 798,174,305
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 175,743,790	△ 177,475,742	△ 177,887,609	△ 177,459,654	△ 176,640,854	△ 173,227,260
(配 当 等 相 当 額)	( 45,292,617)	( 40,965,894)	( 36,565,770)	( 32,370,026)	( 29,488,623)	( 26,493,461)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 221,036,407)	(△ 218,441,636)	(△ 214,453,379)	(△ 209,829,680)	(△ 206,129,477)	(△ 199,720,721)
分 配 準 備 積 立 金	780,712	829,307	899,820	995,841	1,103,764	1,046,321
繰 越 損 益 金	△ 710,641,148	△ 724,087,725	△ 720,060,890	△ 763,382,381	△ 704,835,292	△ 625,993,366

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用

当ファンドの投資対象である親投資信託の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、信託約款第36条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を支払っております。

分配金の計算過程

第58期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (2,681,749円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (48,568,945円) および分配準備積立金 (673,220円) より分配対象収益は51,923,914円 (10,000口当たり221円) であり、うち5,850,585円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

第59期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (2,359,941円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (44,406,967円) および分配準備積立金 (763,414円) より分配対象収益は47,530,322円 (10,000口当たり207円) であり、うち5,735,121円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

第60期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (2,328,658円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (39,918,164円) および分配準備積立金 (806,091円) より分配対象収益は43,052,913円 (10,000口当たり192円) であり、うち5,587,323円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

第61期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (2,297,945円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (35,636,988円) および分配準備積立金 (875,870円) より分配対象収益は38,810,803円 (10,000口当たり178円) であり、うち5,444,936円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

第62期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (3,323,244円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (31,615,506円) および分配準備積立金 (970,845円) より分配対象収益は35,909,595円 (10,000口当たり168円) であり、うち5,317,208円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

第63期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (3,257,424円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (28,332,044円) および分配準備積立金 (1,057,490円) より分配対象収益は32,646,958円 (10,000口当たり159円) であり、うち5,107,176円 (10,000口当たり25円) を分配金額としております。

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
1 万口当たりの分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

### ◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超過して支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
	(2019年4月26日 ～2019年5月27日)	(2019年5月28日 ～2019年6月25日)	(2019年6月26日 ～2019年7月25日)	(2019年7月26日 ～2019年8月26日)	(2019年8月27日 ～2019年9月25日)	(2019年9月26日 ～2019年10月25日)
当期分配金	25	25	25	25	25	25
(対基準価額比率)	(0.401%)	(0.410%)	(0.416%)	(0.438%)	(0.425%)	(0.409%)
当期の収益	11	10	10	10	15	15
当期の収益以外	14	15	15	15	10	9
翌期繰越分配対象額	196	182	167	153	143	134

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 《お知らせ》

当ファンドは、2019年10月25日に信託期間が終了することになっておりましたが、現在の商品性を維持し運用を継続することが受益者の皆さまの利益に資すると判断し、2019年7月26日に信託約款の変更を行い、信託終了日を2022年10月25日に変更いたしました。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第11期 (2019年4月26日 ～2019年10月25日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社)  (受 託 会 社)	54円 (26) (26)  ( 2)	0.688% (0.330) (0.330)  (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)  合 計	7 ( 1)  ( 0) ( 5) ( 0)  61	0.086 (0.012)  (0.003) (0.069) (0.002)  0.774	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
期中の平均基準価額は7,816円です。			

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

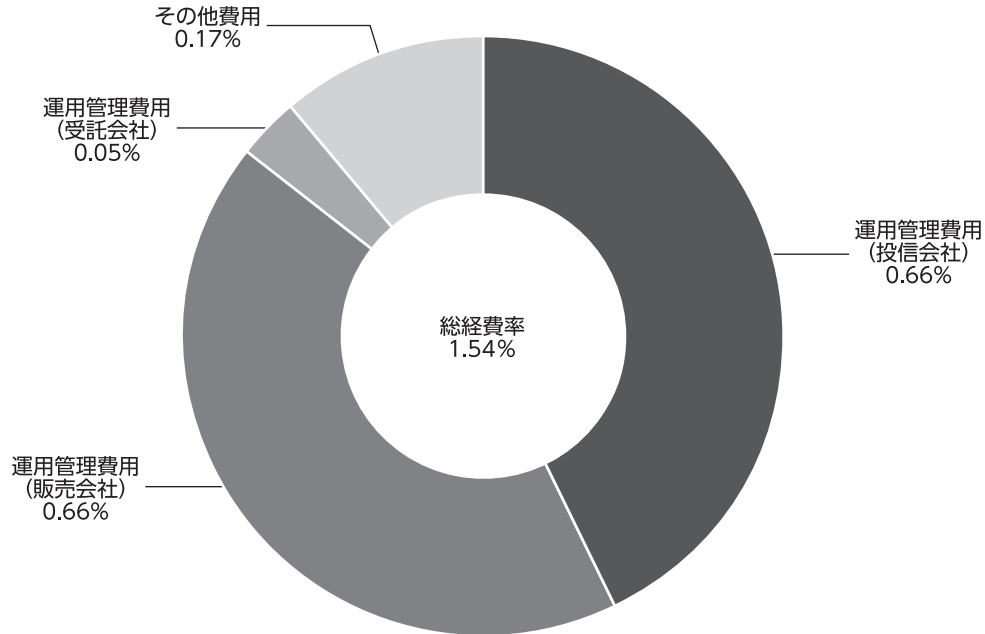
(注4) その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.54%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年4月26日から2019年10月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アムンディ・英国債マザーファンド	3,507	2,869	8,090	6,557

(注) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月26日から2019年10月25日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2019年10月25日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アムンディ・英国債マザーファンド	168,699	164,116	138,563

(注1) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・英国債マザーファンド全体の受益権口数は、当期末1,635,620千口です。

■投資信託財産の構成（2019年10月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アムンディ・英国債マザーファンド	138,563	99.1
コール・ローン等、その他	1,282	0.9
投資信託財産総額	139,845	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・英国債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,383,251千円）の投資信託財産総額（1,391,988千円）に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年10月25日現在における邦貨換算レートは、1英ポンド=139.72円です。



# アムンディ・英国債ファンド（年2回決算型）

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	139,845,985円
コール・ローン等	1,282,520
アムンディ・英国債 マザーファンド(評価額)	138,563,465
(B) 負 債	1,038,790
未 払 解 約 金	4,998
未 払 信 託 報 酬	931,669
未 払 利 息	2
そ の 他 未 払 費 用	102,121
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	138,807,195
元 本	172,649,023
次 期 繰 越 損 益 金	△ 33,841,828
(D) 受 益 権 総 口 数	172,649,023口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	8,040円

(注記事項)

期首元本額	176,836,462円
期中追加設定元本額	4,376,340円
期中一部解約元本額	8,563,779円

## ■損益の状況

当期 自2019年4月26日 至2019年10月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 261円
支 払 利 息	△ 261
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,910,074
売 買 益	443,211
売 買 損	△ 4,353,285
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,033,821
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 4,944,156
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 29,865,284
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	967,612
(配 当 等 相 当 額)	( 3,950,727)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,983,115)
(G) 計 (D+E+F)	△ 33,841,828
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 33,841,828
追 加 信 託 差 損 益 金	967,612
(配 当 等 相 当 額)	( 3,959,374)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,991,762)
分 配 準 備 積 立 金	13,303,836
繰 越 損 益 金	△ 48,113,276

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用

当ファンドの投資対象である親投資信託の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、信託約款第36条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を支払っております。

## ■分配金のお知らせ

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

### 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第11期
	(2019年4月26日～2019年10月25日)
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（—％）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	999

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

### 《お知らせ》

当ファンドは、2019年10月25日に信託期間が終了することになっておりましたが、現在の商品性を維持し運用を継続することが受益者の皆さまの利益に資すると判断し、2019年7月26日に信託約款の変更を行い、信託終了日を2022年10月25日に変更いたしました。

# アムンディ・英国債マザーファンド

## 運用報告書

《第11期》

決算日：2019年10月25日

(計算期間：2019年4月26日～2019年10月25日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年7月31日から無期限です。
運用方針	主として英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債に投資することにより、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、アムンディ・アセットマネジメントに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	英ポンド建債券
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券組入比率	純資産総額
	円	騰落率	円	騰落率		
7期 (2017年10月25日)	8,830	5.9	9,475	5.3	87.9	2,805
8期 (2018年4月25日)	9,004	2.0	9,577	1.1	88.8	2,467
9期 (2018年10月25日)	8,610	△4.4	9,194	△4.0	97.9	1,993
10期 (2019年4月25日)	8,693	1.0	9,348	1.7	99.0	1,676
11期 (2019年10月25日)	8,443	△2.9	9,231	△1.2	98.9	1,380

(注) 参考指数は、ICE BofAML 1-10 Year UK Gilt Index (円換算ベース) です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しております。ここで述べられているインデックス・データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社(「ICE Data」)及び/又はその第三者サプライヤーの財産であり、アムンディ・ジャパン株式会社による使用のためにライセンスされています。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。免責条項の全文については、<https://www.amundi.co.jp/fund/280074.html>または<https://www.amundi.co.jp/fund/280075.html>をご参照ください。以下同じ。

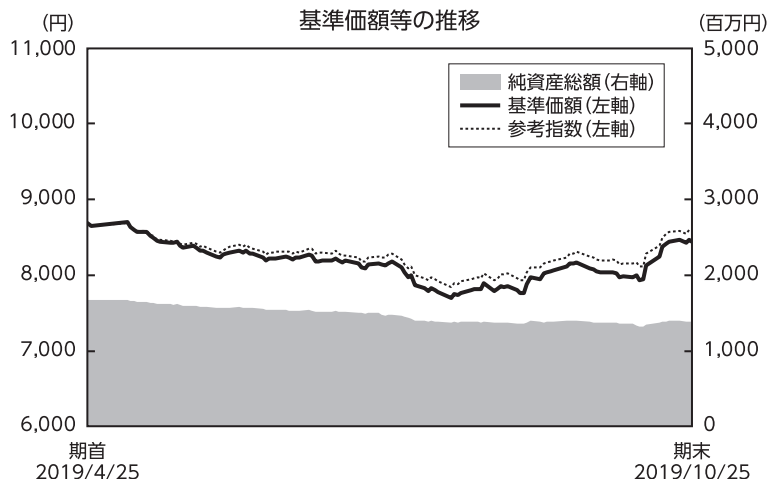
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	
(期首) 2019年4月25日	8,693	—	9,348	—	99.0
4月末	8,651	△0.5	9,306	△0.4	99.0
5月末	8,297	△4.6	8,988	△3.8	97.9
6月末	8,227	△5.4	8,928	△4.5	98.3
7月末	7,978	△8.2	8,703	△6.9	98.9
8月末	7,850	△9.7	8,623	△7.8	98.2
9月末	8,032	△7.6	8,810	△5.7	98.6
(期末) 2019年10月25日	8,443	△2.9	9,231	△1.2	98.9

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第11期首	8,693円
第11期末	8,443円
騰落率	△2.9%



(注1) 参考指数は、ICE BofAML 1-10 Year UK Gilt Index (円換算ベース) です。  
 (注2) 参考指数は、2019年4月25日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2019年5月から7月にかけて、英国が合意なしでEU（欧州連合）を離脱する懸念が高まったことから英ポンドが下落したこと
- ② 2019年8月初めから10月後半にかけて、英国のEU離脱交渉の進展期待から、市場ではリスクオンの姿勢が強まり英国債の利回りが上昇（債券価格は下落）したこと

上昇要因

- ① 2019年5月から7月にかけて、英国が合意なしでEUを離脱する懸念が高まり、市場ではリスク回避の姿勢が強まり、英国債の利回りが低下（債券価格は上昇）したこと
- ② 2019年8月初めから10月後半にかけて、英国のEU離脱交渉の進展期待から、英ポンド高・円安が進んだこと

**【投資環境】****<英国債券市場>**

当期の英国10年国債利回りは、米中貿易摩擦による世界景気減速への懸念や、英国のEU離脱をめぐる先行き不透明感から低下基調となりました。2019年5月末には、メイ英首相が辞任を宣言したことでブレグジット（英国のEU離脱）をめぐる英国政治不安が再認識されました。その後、ボリス・ジョンソン氏が英国の新首相に就任すると合意なきEU離脱の公算が大きくなり長期金利は低下しました。英国の政治不透明感に加えて、軟調な欧米の経済指標を背景に、市場ではFRB（米連邦準備理事会）とECB（欧州中央銀行）に対して、利下げや追加金融緩和の期待が高まり長期金利はさらに低下しました。しかし9月に入ると、米中通商協議や英国のEU離脱交渉の進展期待が高まり、リスク選好の流れが強まったことで長期金利は上昇基調に転じました。前期末比では長期金利は低下して0.68%付近で当期末を迎えました。

**<為替市場>**

当期初、144円付近で始まった英ポンド/円相場は、米中貿易摩擦への懸念やブレグジットをめぐる不透明感を背景にリスク回避姿勢が強まったことから、英ポンド安・円高基調となりました。2019年8月に入るとEU離脱交渉の進展期待からリスク・センチメントが全体的に改善したため英ポンド高・円安に転じました。当期末にかけては、英国のEU離脱交渉に対する様子見ムードが強まり横ばいで推移しました。前期末対比では、英ポンドは下落して139円付近で当期末を迎えました。

**【ポートフォリオ】**

当ファンドはブレグジット交渉の先行きに比較的明るい見通しを持っていることから、デュレーションを低水準に抑えたうえで、物価連動国債の非保有を維持しました。

(アムンディ・アセットマネジメント)

**【今後の運用方針】**

このように不透明な状況では、投資戦略を型通りに策定することは適切ではありません。英国のEU離脱問題が解決するまでは、ポートフォリオのデュレーションを低水準に抑え、また物価連動国債の非保有を維持します。また、こうした不透明な環境下では、思い切った投資判断は当ファンドに即座にマイナスイナス効果を与える可能性があるため状況に対応した行動をとる予定です。

(アムンディ・アセットマネジメント)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第11期 (2019年4月26日 ～2019年10月25日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1円 (1)	0.012% (0.012)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	1	0.012	

期中の平均基準価額は8,172円です。

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2019年4月26日から2019年10月25日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	イギリス	国債証券	千英ポンド 1,277	千英ポンド 2,658 (190)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ( ) 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 主要な売買銘柄 (2019年4月26日から2019年10月25日まで)

公社債

買 付	付 金 額	売 付	付 金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
UKT 2.25 09/07/23(イギリス)	126,065	UKT 4.75 03/07/20(イギリス)	148,078
UKT 1.04/22/24(イギリス)	34,130	UKT 3.75 09/07/20(イギリス)	52,931
UKT 1.75 09/07/22(イギリス)	13,810	UKT 2.07/22/20(イギリス)	49,992
		UKT 0.75 07/22/23(イギリス)	45,217
		UKT 3.75 09/07/19(イギリス)	34,267
		UKT 8.06/07/21(イギリス)	30,090

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末(決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月26日から2019年10月25日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2019年10月25日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期			末				
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
	外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千英ポンド	千英ポンド	千円	%	%	%	%	%
	9,391	9,773	1,365,566	98.9	—	—	31.3	67.6
合 計	9,391	9,773	1,365,566	98.9	—	—	31.3	67.6

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注3）単位未満は切捨てです。

（注4）—印は組入れなしです。

（注5）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

種 類	銘 柄	当 期		末		償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額	額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
国債証券	(イギリス)	%	千英ポンド	千英ポンド	千円	
	UKT 0.75 07/22/23	0.75	1,800	1,821	254,564	2023/7/22
	UKT 1.04/22/24	1.0	250	256	35,820	2024/4/22
	UKT 1.75 09/07/22	1.75	100	103	14,502	2022/9/7
	UKT 2.07/22/20	2.0	1,821	1,839	256,999	2020/7/22
	UKT 2.25 09/07/23	2.25	850	910	127,146	2023/9/7
	UKT 3.75 09/07/20	3.75	1,789	1,837	256,782	2020/9/7
	UKT 4.75 03/07/20	4.75	1,069	1,085	151,702	2020/3/7
UKT 8.06/07/21	8.0	1,711	1,918	268,046	2021/6/7	
合 計					1,365,566	

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注2）額面・評価額の単位未満は切捨てです。



■投資信託財産の構成 (2019年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,365,566	98.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,422	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,391,988	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,383,251千円) の投資信託財産総額 (1,391,988千円) に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年10月25日現在における邦貨換算レートは、1英ポンド=139.72円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,395,480,893円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	14,701,838
公 社 債(評価額)	1,365,566,615
未 収 入 金	3,506,125
未 収 利 息	11,534,160
前 払 費 用	172,155
(B) 負 債	14,492,514
未 払 金	3,492,500
未 払 解 約 金	11,000,000
未 払 利 息	14
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,380,988,379
元 本	1,635,620,567
次 期 繰 越 損 益 金	△ 254,632,188
(D) 受 益 権 総 口 数	1,635,620,567口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,443円

(注記事項)

期首元本額	1,928,504,005円
期中追加設定元本額	7,855,686円
期中一部解約元本額	300,739,124円

(当期末元本の内訳)

アムンディ・英国債ファンド (毎月決算型)	1,471,504,180円
アムンディ・英国債ファンド (年2回決算型)	164,116,387円

■損益の状況

当期 自2019年4月26日 至2019年10月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	26,527,000円
受 取 利 息	26,528,239
支 払 利 息	△ 1,239
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 83,951,186
売 買 益	4,980,746
売 買 損	△ 88,931,932
(C) そ の 他 費 用 等	△ 174,108
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 57,598,294
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△252,043,868
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,427,935
(G) 解 約 差 損 益 金	56,437,909
(H) 計 (D+E+F+G)	△254,632,188
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△254,632,188

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

2019年7月26日付で、運用再委託先の日本語表記の変更に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。